

(2) 公債費負担比率の状況

一般財源総額のうち、公債費に充当された一般財源がどの程度の割合かを示す指標が公債費負担比率です。

この比率が高いほど財政運営の硬直性を示しており、15%が警戒ライン、20%が危険ラインといわれています。

県内の市町村は全てが20%を超えている危険な状況にあり、平成15年度においてもこの指標は本県が全国で一番高くなっています。

